

少子化対策について 紙おむつ、ミルク券 発行を

市長／実施に向け検討する。



松永忠次 議員

島鉄跡地について

議員 市当局の考えをお伺いしたい。

市長 市民の皆さんが散歩、ジョギング、通勤、通学、又、サイクリングなどに活用できる歩行者道路、自転車道路として整備を考えている。

議員 サイクリングロードにして34kmを何年かかるか。

市長 国で自転車活用推進法の法整備があり、県と国とも打診して進めている。

有家庭運動公園トイレ 等の整備について

議員 有家庭総合グラウンドのトイレは汚いが、年間の利用者数は。

教育次長 有家庭グラウンドの利用者数は、平成29年度で1万8,808人。

テニスコートの利用は1万3,854人、多目的芝生広場は6,842人利用いただいている。

議員 整備する必要があるのでは。

市長 現在洋式トイレの所は、できるだけシャワートイレに変える方向で、今進めている。

少子化対策について

議員 市当局の具体的な対策は。

市長 保育料の軽減措置の拡大、将来的には無償化に向け取り組み、医療費補助を高校生まで拡充し、子育て環境の整備を進める。

議員 本市は、年齢制限を敷いている、小学校4年生まで、島原市は6年

半島3市 保育料負担軽減策比較

市名	扶養児童数	年齢制限	所得制限	内容
南島原市	2人以上	小学校4年生まで	なし	・第2子半額・第3子以降無料 ・同時入所時の2子目無料
島原市		小学校6年生まで	市民税所得割額169,000円未満	第2子以降無料
雲仙市		なし	なし	第2子以降無料

まで、雲仙市はなし。
市長 小学校4年生までを撤廃したいと考えている。
議員 他市は第2子以降におむつ、ミルク等の購入券を発行しているが。
市長 紙おむつ代等を含めて実施に向けて検討する。

ロタウイルス ワクチンの公 費助成を

市長／実施に向け検討を進めていく。



中村久幸 議員

ロタウイルスワクチンの公費助成について

議員 ロタウイルスは、非常に感染力が強く、生後6カ月から2歳をピークに、5歳までの子どもが殆ど感染し、胃腸炎を発症し、38度以上の発熱や腹痛も伴う、激しい嘔吐や下痢により、急激に水分を喪失し脱水症となり、入院治療を余儀なくされる頻度も高い状況。
この感染症に対する特異的治療法はないため、ワクチン接種による発症予防が唯一、重要な方策

と言われている。
しかし高額な接種費用が掛かるため、長崎県の接種率は、全国平均よりかなり低い。
接種率を上げるために公費助成することは、胃腸炎の発症を防ぎ、医療費の削減となり、また、働く女性、共働き世帯などの支援策にもなり「住み続けたい、住んでみたい」まちづくりを目指す市長の施策にも合致すると考えるが、見解を。

市長 ロタウイルス感染症は、5歳までに1回以上は感染すると言われており、生後6カ月から2歳までの乳幼児は、特に重症化をしやすいということ、私も予防接種の重要性を認識している。
このことから、医師会とも相談をして、実施に向け検討を進めていく。

議員 本市の年間出生者数は年々減少し、29年度は257名とのことだが、出生者を300名で、接種率も公費助成により60%か70%で試算したのが(表1)

※表1 公費助成の予算額試算表(接種費用27,000円)

ワクチンの種類		1回当たりの助成額×回数	
1価ワクチン(ロタリックス)		6,000円×2回	4,500円×2回
5価ワクチン(ロタテック)		4,000円×3回	3,000円×3回
接種率	接種者数	約44%助成	約33%助成
70%	210人	2,520,000円	1,890,000円
60%	180人	2,160,000円	1,620,000円

その他の質問
・有馬商業高校跡地問題

そこで、本市が行う子供医療費の助成に対し、政府が課してきた罰則が、今年度から一部廃止されることにより入って来る財源の額を伺いたい。
福祉保健部長 270万円程度が入る。
議員 厚労省は、この財源を、他の少子化対策に充てるよう求めている。これを充てれば、約44%の助成が今年度からできるのではないか。
市長 その辺も含めて検討する。